

# 第34回日本肝がん分子標的治療研究会

## 協賛趣意書

共催セミナー・企業展示・広告

募集のご案内

会期：2026年6月5日（金）・6日（土）

当番司会者：日浅 陽一

（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学 教授）

会場：道後山の手ホテル

大会事務局：愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学  
〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454

運営準備室：日本コンベンションサービス株式会社  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2  
大同生命霞が関ビル 14F  
E-mail：kangan34@convention.co.jp



## 目 次

1. 当番世話人挨拶	3
2. 開催概要	4
3. 共催セミナー開催募集要項	5~6
4. プログラム・抄録集広告募集要項	7~8

# 1. 当番世話人挨拶

## 第34回日本肝がん分子標的治療研究会開催にあたって

謹啓 時下貴社におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2026年6月5日と6日の2日間、愛媛県松山市道後にて第34回日本肝がん分子標的治療研究会を当番世話人としてさせていただくことになりました。肝がんの治療はまさに日進月歩であり、特に、様々な分子標的に対する特異的な治療薬と免疫チェックポイント阻害薬などによる免疫治療、そしてその組み合わせによる薬物療法の発展には目を見張るものがあります。同時に、IVR、局所療法、放射線ならびに重粒子線治療も、画像診断の進展とともに、より精度を増して精巧な治療が可能になっています。

肝がんの診療に携わる我々にとって、各々の治療法の利点と欠点を理解し、その背景肝の病態を理解することが極めて重要となり、それを理解して適切な治療法を選択により、はじめて期待する治療効果が得られる環境となりました。これまで以上に、肝がん治療に興味と関心が湧いてくるとともに、各々の医師の「治療センス」が求められる時代になりました。

本研究会は、肝がん治療に対する最新の情報を得る機会であると共に、「治療センス」に磨きをかけている同士が集まり、ディスカッションを通して、さらなる選択のヒントを得る機会となります。

「治療センス」は肝がん特性を理解して適切な治療標的を想定し、さらに背景肝の病態、肝予備能を理解し、患者さんのQOL、予後を推定しながら、多彩な選択肢を選択していく作業になります。1st line, 2nd line, 3rd lineの将来的な治療法を想定しつつ、どの治療法を選択するか、そして副作用管理と、想定外の状況にも対応しつつ内科と外科が連携して治療していく



く。それはちょうど、愛媛県から広島県に島伝いにつながっている「しまなみ海道」の架け橋と、連絡船を用いて、対岸にある clinical cure に到達するレースに類似すると考え、「肝がん診療の多彩な選択肢が紡ぐ架け橋」をテーマタイトルといたしました。

本研究会の運営につきましては、会員の参加費をもって賄うべきところですが、必要経費は参加費のみでは限度があり、成果を確実にして社会貢献に繋げていくためは、各方面からの温かいご支援を仰がざるを得ないのが実情でございます。

つきましては、本学会の趣旨、目的と意義にご賛同をいただき、格別のご高配を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

謹白

2025年11月吉日

第34回日本肝がん分子標的治療研究会

当番世話人 日浅 陽

(愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学 教授)



## 2. 開催概要

**【名 称】** 第34回日本肝がん分子標的治療研究会

**【会 期】** 2026年6月5日（金）・6日（土）

**【会 場】** 道後山の手ホテル  
〒790-0836 愛媛県松山市道後鷺谷町 1-13

**【当番世話人】** 日浅 陽一  
(愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学 教授)

**【参加予定者数】** 約300名

**【大会事務局】** 廣岡 昌史  
愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学  
〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454

**【運営事務局】** 日本コンベンションサービス株式会社  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2  
大同生命霞が関ビル 14F  
E-mail : kangan34@convention.co.jp

※1) 本趣意書での消費税表記は学術集会会期に適用されます消費税率10%で掲載しております。各種ご請求は消費税改定前となった場合でも、役務提供日の消費税率に紐づきますので、あらかじめご了承ください。

※2) 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて  
製薬・医療機器企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、製薬・医療機器企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が当学会にに対して行う学会共催費用の支払いに関し、各社が公開されることに同意します。

### 3. 共催セミナー開催募集要項

#### ■ セミナー日程・開催時間

セミナータイプ	開催日	開催時間（予定）	募集枠数
モーニングセミナー	6月6日（土）	50分	1
ランチョンセミナー	6月5日（金） 6月6日（土）	50分	3
スポンサードセッション	6月5日（金） 6月6日（土）	50分	4
イブニングセミナー	6月5日（金）	50分	1

※セミナーの開催時間は他のプログラムとの兼ね合いにより時間調整が行われます。

#### ■ 共催費

セミナータイプ	席数（予定）	金額 (消費税10%込)
モーニングセミナー	約180席	2,200,000円
ランチョンセミナー	約180席	2,200,000円
ランチョンセミナー	約80席	1,980,000円
スポンサードセッション	約180席	3,080,000円
イブニングセミナー	約180席	2,200,000円

※希望の席数やセミナー形式等はお伺いいたしますが、最終的な割り振りは大会事務局一任となりますので、あらかじめご了承いただきますよう宜しくお願ひ申し上げます。

#### ■ 開催経費に含まれる費用

- 会場費、および会場付帯設備費（机、いす、ステージ、音響設備、照明など）
- 会場付帯機材費（PC発表用映像・音響・照明機材費一式）
- 会場機材オペレーター（1名）

#### ■ 共催企業で別途ご負担いただく費用

- 座長、講師への謝礼・交通費、宿泊費
- 参加者の飲食費（お弁当・軽食など）

数量については、各社個数を確認の上、運営準備室にて一括手配をいたします。

- c. 運営スタッフ人件費（資料・弁当配布、照明操作などの運営要員）
- d. 控室料及び控室でご使用される PC、液晶プロジェクター、スクリーン等の追加機材
- e. 講演の録音、ビデオ収録、同時通訳機材費用など
- f. 広告用チラシなどの印刷物
- g. 控室での企業スタッフならびに座長・講師の料飲費

## ■ プログラム・抄録集

プログラム・抄録集には「共催」として貴社名を掲載します。

また、プログラム・抄録集完成後、貴社に1冊配布いたします。

## ■ セミナーチラシ

印刷前の校正の段階で、運営準備室に原稿のチェックを受けてください。

主催者として学会名を記載し、貴社名を共催として併記してください。

【記載例】共催：第34回日本肝がん分子標的治療研究会/○○株式会社

\*サイズはA4サイズに統一してください。

申し込み URL



## ■ 申込方法

本研究会ホームページよりお申込みください。

ホームページはこちら：<https://site.convention.co.jp/kangan34/>

募集締め切り： 2025年12月19日（金）

## ■ ご請求について

お申込後、プログラム枠が決定次第、運営準備室より請求書を発行いたします。

入金期日までに指定銀行口座までお振込ください（詳細は請求書に記載いたします）。

## ■ 共催費の取り扱いについて

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、当該時点の共催セミナーにかかる経費を鑑み、申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。また、会場の利用ガイドラインの変更や席数等の調整が必要となった場合には、やむを得ず一律に席数を減数する場合がございますが、共催費の調整は行いませんので、あらかじめご了承ください。

## ■ 申込み/お問い合わせ先

第34回日本肝がん分子標的治療研究会 運営準備室 担当：生方・川田

日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14F

E-mail：[kangan34@convention.co.jp](mailto:kangan34@convention.co.jp)

## 4. プログラム・抄録集広告募集要項

### ■ 発行日

2026年5月（予定）

### ■ 発行部数

800部（予定）

### ■ 配布対象

日本肝がん分子標的治療研究会会員（事前発送）：約600名  
当日販売購入者：約200名（予定）

### ■ 作成費用

1,980,000円（消費税10%込）

### ■ 広告収入合計

1,408,000円（消費税10%込）

### ■ 規格（予定）

A4サイズ（天地297mm×左右210mm）

### ■ 掲載料金

内容	枠	広告費 (消費税10%込)
広告A4版 表4・カラー／モノクロ	1	198,000円
広告A4版 表2・モノクロ	1	165,000円
広告A4版 表3・モノクロ	1	165,000円
広告A4版 表3対向・モノクロ	1	132,000円
広告A4版 後付け1頁・モノクロ	4	88,000円
広告A4版 後付け1/2頁・モノクロ	6	66,000円

### ■ 申込方法

本研究会ホームページよりお申込みください。

ホームページはこちら：<https://site.convention.co.jp/kangan34/>

お申込受付は原則、先着順とさせていただきます。予定数に達した場合は、  
その時点で締め切らせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。  
募集締め切り：2026年2月27日（金）

申し込み URL



## ■ 広告原稿のご提出

2026年2月27日（金）までに、運営準備室までご提出ください。

広告版下は、データのみの入稿としております。

お申込み完了後、広告版下データを運営準備室宛にメール添付にてお送りください。

ご送付の際は、学会名・貴社名、ご担当者名・申込み内容を明記してください。

### 《データ入稿の際の諸注意》

- Adobe Illustrator（文字のアウトライン化済）またはオフセット印刷用の PDF（PDF/X-1a または PDF/X-4 で解像度が 300dpi 以上推奨）データにてお願いいたします。
- RGB や特色は、必ず CMYK やグレースケールに変換してください。
- Illustrator で入稿の際は必ず画像は埋め込んで出力見本（PDF、JPG、PSD）も一緒にお送りください。
- 編集を要しないデータで入稿してください。  
編集を要する原稿でお預かりする場合は指示内容により、  
実費相当額をご請求させていただく場合がございますので予めご了承ください。
- A4 版 後付け 1/2 頁の場合、A5 版横長のデータをお送りください。

## ■ ご請求について

お申込後、広告枠が決定次第、運営準備室より請求書を発行いたします。

入金期日までに指定銀行口座までお振込ください（詳細は請求書に記載いたします）。

## ■ 広告費の取り扱いについて

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、当該時点のプログラムの制作にかかる経費を鑑み、申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

## ■ 申込み/お問い合わせ先

第34回日本肝がん分子標的治療研究会 運営準備室 担当：生方・川田

日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14F

E-mail : [kangan34@convention.co.jp](mailto:kangan34@convention.co.jp)